



ぞうぐみだより 2023年度9月号

社会福祉法人 尚徳福祉会

生麦保育園

暑いが続いたり、台風がきたりと天候に振り回された8月でしたね。お盆休みや連休が終わり、運動会や散歩等、体を動かす機会が多くなります。元気に体を動かすためにもしっかり食べて、睡眠時間も十分に取り、怪我や病気を未然に予防していき、毎日楽しく過ごせるようにしていきたいと思います。



みずあそび

「今日プールする？」と朝から楽しみにして聞いたり、友だち同士で話したりしています。水遊びの準備も積極的に進んで取り組んだり、入る前の体操も好きな曲をリクエストしたりとノリノリに元気一杯体を動かしています。その後も準備万端でプールに向かっていきます。バタ足やワニさん歩きも得意に披露したり、それぞれ好きな玩具を使ったり自由に遊ぶ時間も楽しんでいます。



えだまの

枝豆の皮むきを行いました。枝豆を部屋に運ぶと「うわ！えだまめきたあ〜」と喜んでいる様子が見られました。何度か経験しているので、慣れた様子で枝豆が机に用意されるとスピーディーに剥き始めていました。小粒の枝豆が出てくると、「ちいさいよ」「かわいい！」と嬉しそうに友だちや保育者に見せていました。そう組が剥いた枝豆が午後のおやつに出てくると、「さっきむいたえだまめだね」と誇らしげに、自分たちが剥いた枝豆が出てきたので、いつも以上に美味しそうに食べていました。

なかよし会

なかよし会に向けて日々の保育の中で、わなげとおみくじのお店屋さんの景品づくりは、折り紙を使って携帯電話や手裏剣、手回し風車をつくりました。保育者や友だちに教えてもらい、覚えると分からない友だちにも自分が教える姿もありました。当日もワクワクドキドキしながら、お店屋さんでは「いらっしゃいませ！」と元気に声掛けをし、お客さん対応も上手でした。役割分担も決めて協力し合いながら楽しんでいました。お客さんは、にこにこまんグループで一緒にうさぎ、きりん組の子とお店周りをしました。シールや景品の確認をそう組がしている姿を見て年長児らしく頼もしいなと成長を感じました。

うちわ制作

お休み中に「花火をしたよ」と楽しかった話をしていたのをヒントに花火の制作と、反対側は海や魚をつくりました。はさみを使うのも慣れてきたそう組は自分なりの形に切って、華やかな花火が出来ました。海や魚は、ハブラシと網を使ってブラッシングをし、多くの子が興味津々に色の落ちていく様子やなかなか着かないことも経験しながら楽しんでいました。個性豊かな魚ができると喜んでうちわにつけていました。

～お願い～

長い髪での登園時、トラブルになってしまうことがあります。朝はお忙しいと思いますが、家から紙を結んできて下さい。ご協力よろしく申し上げます。子どもたちにも家から結んでくることを伝えていきます。